

平成 21 年 度

# 教員免許状更新講習

— 受講者募集要項 —



大阪成蹊短期大学

## 大阪成蹊短期大学では

平成 21 年度から実施される教員免許更新制事業に、文部科学省の認定を受けて講座を開設します。

### ● 教員免許更新制とは

平成 19 年 6 月の改正教育職員免許法の成立により、平成 21 年 4 月から教員免許更新制が導入されることになり、平成 21 年 4 月 1 日以降に授与された教員免許状に 10 年間の有効期限が付きまます。

平成 21 年 3 月 31 日以前の免許状取得者にも更新制の基本的な枠組みが適用され、修了確認期限（有効期限）満了前の 2 年間に 30 時間以上の更新講習の受講・修了が必要となりました。

教員免許更新は、不適格教員の排除を目的とするものではなく、最新の知識技能を身に付けることを目的とするものです。

本学では「教育指導、生徒指導その他の充実に関する事項」（選択領域 18 時間）において、講座を開設いたします。

※ 制度に関する詳細は、文部科学省のホームページをご覧ください。

### ● 講習の日程

講習番号	講習名	開設日・夏期	開設日・冬期	時間	主な対象者	人数	会場	修了認定方法	受講料
A - 1	幼児の造形 描く・つくる	8月17日(月)	12月25日(金)	6時間	幼稚園教諭	50人	相川キャンパス	課題作品評価 製作物評価	6,000円
A - 2	幼児の健康と運動あそび	8月18日(火)	12月26日(土)	6時間	幼稚園教諭	50人	相川キャンパス	筆記・実技試験	6,000円
A - 3	子どものこころとからだ—成長・発達・健康—	8月19日(水)		6時間	幼稚園教諭	50人	相川キャンパス	筆記・実技試験	6,000円
B - 1	言葉を大切にする国語教育	8月17日(月)	12月25日(金)	6時間	小学校教諭	50人	相川キャンパス	筆記試験	6,000円
B - 2	新学習指導要領とこれからの算数指導	8月18日(火)		6時間	小学校教諭	50人	相川キャンパス	筆記試験	6,000円

### ● 会場

大阪成蹊短期大学 相川キャンパス（大阪市東淀川区相川 3-10-62）

阪急相川駅下車 5 分

市営地下鉄今里筋線井高野駅下車 15 分



## ● 受講料

有料です。(1 講座 6,000 円)

## ● 受講対象者

平成 23 年 3 月 31 日に修了確認期限(下記参照)を迎える方。対象職種につきましては、講習日程の「主な対象者」の欄、またはシラバスをご確認ください。

また、下記のアドレスから、受講対象者であるかどうかを必ず確認してください。

※文部科学省ホームページ「修了確認期限をチェック」

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/koushin/003/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/003/index.htm)

平成 23 年 3 月 31 日時点の年齢

生年月日

①満 35 歳

・昭和 50 年 4 月 2 日～昭和 51 年 4 月 1 日

②満 45 歳

・昭和 40 年 4 月 2 日～昭和 41 年 4 月 1 日

③満 55 歳

・昭和 30 年 4 月 2 日～昭和 31 年 4 月 1 日

## ● 申込み方法

### 1) 申込み登録

『[教員免許状更新講習\(登録\)申込書](#)』をダウンロードし、必要事項を記載の上、FAX で申込み登録してください。(FAX 06-6829-2614)

#### ◎ 登録申込期限 平成 21 年 5 月 1 日(金)～5 月 20 日(水)締切り

※募集人数を超えた時点で募集を締切ります。

5 月末までに、受講決定の可・否をお知らせします。

尚、万一 5 月末までに通知が届かない場合は、教員免許更新講習 事務局までお問い合わせください。

※ 1.) 募集人数を超えた場合は、講座ごとに先着順で受講を決定します。その結果、例えば、3 講座(3 日間)を申し込まれても、2 講座(2 日間)または 1 講座(1 日間)の受講しかできない可能性もありますが、できるだけ受講が認められた講座については、受講してください。

※ 2.) 募集応募者が 10 名に満たない場合は、原則として講座の開講はいたしませんのでご了承ください。その場合は、別途お知らせいたします。

### 2) 受講者決定

受講者が決定しましたら、申込みの手続きを行っていただきます。

指定の振込用紙を送付しますので、受講料を振込み後、必要書類を HP からダウンロードして必要事項を記入の上、郵便振替払込受付証明書を申込書の裏面に貼付し、送付してください。折り返し、受講許可書と実施要項を送付します。

#### ◎ 受講申込期限 平成 21 年 6 月 1 日(月)～6 月 30 日(火)締切り

- ・ 提出書類
  - ① 顔写真（3×2.5cm）2枚……1枚は申込書【様式1】に貼付  
2枚ともに裏面に氏名・生年月日を記入
  - ② 免許状更新講習受講申込書【様式1】  
顔写真を貼付し、必要事項を記入の上、受講対象者である証明を受けたもの
  - ③ 教員免許状更新講習に関するアンケート（事前アンケート）【様式2】
  - ④ 郵便振替払込受付証明書……申込書【様式1】の裏面に貼付
  - ⑤ 返信用封筒（角2 240×332mmに返信先・氏名を記入の上、120円切手を貼付）

- ・ 提出先 ※なるべく簡易書留で郵送してください。  
封筒の表に朱書きで『教員免許状更新講習申込み』と記入してください。

〒533-0007 大阪市東淀川区相川 3-10-62  
大阪成蹊大学・短期大学 事務局 教務部  
教員免許更新講習 事務局

尚、万一、8月までに受講許可書が届かない場合は、教員免許更新講習事務局までお問い合わせください。

● 事前・事後アンケート

これらは、受講の可否や、修了認定に係る評価に一切影響を与えるものではありません。今後の免許更新講習をより充実したものにするためにご協力いただくものです。

冬期講習

● 夏期講習と冬期講習の募集期間が異なります。

2～3 ページの申込方法の要領に沿って、下記の期日で手続きを行ってください。

◎登録申込期限 平成21年10月1日(木)～10月20日(火)締切り

10月末までに、受講決定の可・否をお知らせします。

尚、万一10月末までに通知が届かない場合は、お問い合わせください。

◎受講申込期限 平成21年11月2日(月)～11月20日(金)締切り

尚、万一、12月までに受講許可書が届かない場合は、お問い合わせください。

※ 募集期間以外の登録・受付はいたしませんので、ご注意ください。

## 受講辞退者の受講料返還について

受講料払込後、やむを得ず受講辞退が生じた場合は、至急ご連絡ください。「受講料返還願」を送付いたしますので、必要事項を記入のうえ返送していただきます。受講料返還については、以下の基準により、返還額をご指定の講座へ返還いたします。

	受講辞退時期	返還額
①	講習開始日の前日から起算してさかのぼり、12日目にあたる日以前	全額返還
②	講習開始の前日から起算してさかのぼり、11日目にあたる日以降(③に掲げる場合を除く)	受講料の50%
③	講習開始日以降	返還なし

※返還に関する振込み手数料は、受講者負担とさせていただきますので、ご了承ください。

尚、辞退時期が②の場合で、材料費を実費でいただく講座の場合は、材料費を負担していただく場合もありますので、ご了承ください。その場合、別途ご連絡いたします。

### 【問合せ先】

大阪成蹊短期大学（保育研究室）

大阪成蹊大学・短期大学 教員免許更新講習 事務局

〒533-0007 大阪市東淀川区相川 3-10-62

TEL 06-6829-2578 FAX 06-6829-2614

E-mail: [menkyo-koushin@osaka-seikei.ac.jp](mailto:menkyo-koushin@osaka-seikei.ac.jp)（窓口取扱時間 平日 9:00～17:00）

※ お問い合わせはできるだけメールかファックスでお願いします。

教員免許状更新講習 シラバス

講習番号	A - 1	講習形態	演習
講習科目名	幼児の造形 描く・つくる		
時間数	6 時間	修了認定の方法	課題作品・製作物評価
主な受講対象者	幼稚園教諭		
担当教員	塩見 知利 ・ 藪田 一子		
キーワード	幼児と造形遊び・表現と発達・平面認識・描画の実際・立体遊び		
講習の到達目標	<p>現代の保育現場は、保育理論を踏まえ、より高度なスキルを持ち、より高い資質を備えた保育者を求めている。平成14年の「資質向上に関する調査研究協力者会議報告書」に記載されている様に、幼稚園教員の得意分野の育成は、教員集団の一員としての協働性においても必要である。受講者の得意分野として、幼児の表現活動を核にして、幼児全体の発達を視野に入れた教員となれるように、最新の実技などの習得も踏まえてより高いスキルを持った教員を育成する。</p>		
講習の概要	<p>本プログラムは、一般学生向けの授業とは違い、幼児の造形教育を軸にその造形活動から導き出される教育的意味や発達の特性、あるいは基礎学力につながる能力開発にまで言及する発育表現に関する専門家養成を目論んだ構成になっている。</p>		
講習計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 身体と表現の係わり(身体感覚の重要性感覚統合とはどのようなことなのか)</li> <li>2 現代社会と幼児の表現活動(情報化社会の五感の変化に対応する造形保育内容)</li> <li>3 美しさをどのように伝えるか(鑑賞教育の基礎となる造形の内容について)</li> <li>4 発達に見られる平面表現の特徴</li> <li>5 平面表現の内容と材料(描画材料をどのように使って発達につなげるか)</li> <li>6 平面表現の多様性(多くの材料に対する基本的材料研究と援助のポイント)</li> <li>7 立体教材の種類とその使い方(粘土、木、紙、その他雑在の基本)</li> <li>8 立体教材が育てるもの(立体と感覚教育、空間認識)</li> <li>9 クラフト的な遊びの目指すところ(デザインとしての立体が持つ教育目標)</li> </ol>		
成績評価の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児の造形を理解し今日的な教師の役割をその中に見出そうとしているか。</li> <li>・作品などを通じてより高い材料、用具の活用ができていますか。</li> <li>・発達などの理解をしよう努力し、また理解したことを他者に明確に伝えることができるか。</li> </ul>		
教材・参考文献	本講習内で準備されている教科書やプリント		
受講生に望むこと	<p>現役教員として、数々の疑問や悩みが解決できるように積極的に授業に取り組んでもらいたい。基本的には、本校で準備するが、材料用具など授業に必要と思われるものは積極的に、持参するように望みたい。</p>		
備考	準備物: はさみ・のり・クレパス・ホッチキス・筆記用具など		

教員免許状更新講習 シラバス

講習番号	A - 2	講習形態	実技・講義
講習科目名	幼児の健康と運動あそび		
時間数	6 時間	修了認定の方法	筆記・実技試験
主な受講対象者	幼稚園教諭		
担当教員	上野 奈初美 ・ 山形 修		
キーワード	子どもの現状・運動あそび・実践的指導能力		
講習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児の能力に応じた実践的な指導法を体得する。</li> <li>・自己の運動技能を再確認し、向上させる。</li> </ul>		
講習の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調整力を養うのに効果的な運動あそびについて体験しながら、その指導法について学習する。</li> <li>・日ごろの運動あそび指導における課題について話し合い、その解決策を探る。</li> </ul>		
講習計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>①子どもの体力について(60分) <ul style="list-style-type: none"> <li>・現状と問題点</li> </ul> </li> <li>②実技講習 I (120分) <ul style="list-style-type: none"> <li>・手具(縄、ボール、輪等)を使つての運動あそび</li> <li>・グループ討議: 日頃の課題とその解決策についての検討</li> </ul> </li> <li>③実技講習 II (120分) <ul style="list-style-type: none"> <li>・トランポリンを使つての運動あそび</li> </ul> </li> <li>④実技講習 III <ul style="list-style-type: none"> <li>・器械運動あそび(跳び箱、マット、鉄棒等)</li> <li>・グループ討議: 日頃の課題とその解決策についての検討</li> </ul> </li> <li>⑤まとめ(60分)</li> </ul>		
成績評価の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調整力を養う運動あそびについての理解</li> <li>・実技およびその指導能力の修得</li> </ul>		
教材・参考文献			
受講生に望むこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃の運動あそびで感じている問題点等について準備しておく。</li> </ul>		
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講習の流れによっては、講義、実技の内容、時間配分等を変更する場合があります。</li> <li>・運動できる服装を準備すること(室内用)。</li> </ul>		

教員免許状更新講習 シラバス

講習番号	A - 3	講習形態	講義・実習
講習科目名	子どものこころとからだ — 成長・発達・健康 —		
時間数	6 時間	修了認定の方法	筆記・実技試験
主な受講対象者	幼稚園教諭		
担当教員	南 徹弘 ・ 山口 礼子		
キーワード	子ども・身体成長・行動発達・健康課題・健康教育・応急手当		
講習の到達目標	この講習の前半は、子どもから大人への身体成長・成熟と行動発達に関する基本的特徴について講義を通して理解を深める。後半は、子どもの健康と安全をどのように守るか、最新の健康・安全に関する情報を学び対応する力量を身につけることを目指して、応急手当の実習を行い、スキルアップを図り実践力を培う。		
講習の概要	前半の講義は、乳幼児期から老年期に至る身体成長・成熟・行動発達の特徴について、VTR・スライドなどを用いて解説する。後半は、子どもの健康課題や健康教育の現状について把握するとともに、最新の健康・安全に関する情報について、ガイドライン2005対応の応急手当について学ぶ。		
講習計画	<p>1)前半： 講義</p> <p>①チンパンジーなどの親子関係、道具使用の伝達に関するVTRを鑑賞し、子どもの育ちや親子関係について理解を深めるとともに、ほかの動物と比較した人間の子どもの行動発達・親子関係・文化の伝承などに関する特徴について議論し人間発達に関する理解を深める。</p> <p>②胎児―乳児―幼児―児童―青年―成人―老年に至る生涯発達を、まず、成長・成熟・行動発達の観点から素描し、その後、主として乳幼児の移動・運動・歩行発達や食行動発達、およびその関連性などについてスライドなどを用いて解説する。</p> <p>2)後半： 講義と実習</p> <p>① 講義：「子どもをめぐる健康課題と健康教育の動向」 子どもをめぐる健康課題について、現場の状況に関する意見交流も含めながら認識を深めるとともに、最新の健康情報にもふれ今後の健康管理や健康教育のあり方などについて解説する。</p> <p>② 講義と実習：「ガイドライン2005対応の応急手当について」 新ガイドラインに沿った応急手当について解説の後、救命救急法について(成人・幼児・乳児対応並びにAEDの使用も含む)の実習を行い、技術の習得並びにスキルアップをめざす。</p>		
成績評価の観点	子どもから大人への成長・成熟・発達の特徴と連続性について理解を深めるとともに、子どもをめぐる健康・安全に関する今日的課題を理解し、応急手当の技術力と実践力を向上させることが出来たかについて、試験および実技により評価する。		
教材・参考文献	特になし。		
受講生に望むこと	講義と実習の中で、受講生の意見などを発表させることもある。		
備考			

教員免許状更新講習 シラバス

講習番号	B - 1	講習形態	講義・演習
講習科目名	言葉を大切にする国語教育 I.音読と読解		
時間数	3 時間	修了認定の方法	筆記試験
主な受講対象者	小学校教諭		
担当教員	坂本 光江		
キーワード	音声の基礎・基本，音読指導，音読を手法とした読解の授業		
講習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音声の基礎・基本を理解し、身につける。</li> <li>・音読指導の系統を踏まえた基本的な考え方を理解する。</li> <li>・音読を手法とした読解の授業について理解する。</li> </ul>		
講習の概要	<p>文章を、叙述に沿ってはっきりと正しく音読することが、正しい理解につながる。音読を工夫することで理解が深まり、さらには表現力、想像力も高まる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音声の基礎・基本を理解し、身につける。</li> <li>・音読指導の系統を踏まえた基本的な考え方を理解する。</li> <li>・音読を手法とした読解の授業について、教材を通して理解を深める。</li> </ul>		
講習計画	<p>①講義 「はっきりと正しく音読するために」(90分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音声の基礎・基本について、講義と演習を行う。(呼吸、発声、発音、姿勢、口形、舌、あご、口のたいそう等)</li> </ul> <p>②講義 「音読指導について」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・音読指導の系統を踏まえた基本的な考え方について講義する。</li> </ul> <p>&lt;休憩15分&gt;</p> <p>③講義 「音読を手法とした読解の授業」(90分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「大造じいさんとがん」(5年)、「かさこじぞう」(2年)を通して、音読を手法とした読解の授業のあり方を追究する。</li> </ul>		
成績評価の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音読の基礎・基本が理解できたか。</li> <li>・音読指導の系統を踏まえた基本的な考え方が理解できたか。</li> <li>・音読を手法とした読解の授業について理解を深めたか。</li> </ul>		
教材・参考文献	プリントを用意します。		
受講生に望むこと	事前に、「大造じいさんとがん」と「かさこじぞう」を、一読しておいてください。		
備考	音声指導の時に鏡があると良いので、鏡をご持参ください。		

※ 本講座は「II.日本語の歴史」と合わせて1講座です。

教員免許状更新講習 シラバス

講習番号	B - 1	講習形態	講義
講習科目名	言葉を大切にする国語教育 II.日本語の歴史		
時間数	3 時間	修了認定の方法	筆記試験
主な受講対象者	小学校教諭		
担当教員	浅野 敏彦		
キーワード	伝統的言語文化・音韻の変化・五十音図・古典文学		
講習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奈良時代、平安時代の音韻についての概要を理解する。</li> <li>・伝統的言語文化の一つである平安時代の古典文学が原文で読めるようになる。</li> </ul>		
講習の概要	<p>新学習指導要領には、伝統的言語文化と日本語の特質という事項が設けられた。伝統的言語文化は、幅の広いものであるが、教員の側に、言語文化を支えた古代の言語についての理解が必要になってくる。本講習では、現代語との差の大きい、奈良時代、平安時代の言葉の概要を講義するとともに、資料となる漢字の本質や音図について理解し、現象の説明ができるようにする。また、古典文学を原文で読んで、現代語とのリズムなどの違いについて理解する。</p>		
講習計画	<p>①講義「奈良時代の日本語－音韻と漢字」(60分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字という文字について</li> <li>・漢字の受け入れ</li> <li>・漢字をとおして奈良時代の音韻を探る</li> </ul> <p>②「あめつちの歌」、「いろは歌」と「五十音図」からみた平安時代の音韻(60分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平安時代に作られた三つの日本語の音節一覧表を比べる。</li> <li>・文字の違いがあらわしているものは何か</li> </ul> <p>&lt;休憩15分&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現代版「いろは歌」を作ってみる</li> </ul> <p>③竹取物語、更級日記を読む。(60分)</p>		
成績評価の観点	<p>日本語の歴史を説明するときの術語について理解があるか。            古代(奈良時代・平安時代)の音韻の歴史の概要が理解できたか。            平安時代の古典文学が原文で読めて、理解できるか。</p>		
教材・参考文献	プリントを用意します。		
受講生に望むこと			
備考	古語辞典があれば、竹取物語、更級日記を読むときに手助けとなりますが、必ずご持参くださいということではありません。		

※ 本講座は「I.音読と読解」と合わせて1講座です。

教員免許状更新講習 シラバス

講習番号	B - 2	講習形態	講義・演習
講習科目名	新学習指導要領とこれからの算数指導		
時間数	6 時間	修了認定の方法	筆記試験
主な受講対象者	小学校教諭		
担当教員	小西 豊文 ・ 細谷 慎二		
キーワード	新学習指導要領 ・ 算数科 ・ 授業力 ・ 算数的活動		
講習の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新学習指導要領「算数科」の基本的な考え方について理解する。</li> <li>・「算数的活動」を重視し、それを取り入れた授業のあり方を理解する。</li> <li>・授業実践の計画・実施・反省を通して自らの授業力の向上を図る。</li> </ul>		
講習の概要	平成23年度 本格実施の新学習指導要領の改訂の趣旨、内容等その基本的な考え方を理解し、それを踏まえた授業実践の計画・実施・反省を通して自らの授業力を高める着眼点を明らかにし、今後の授業力向上に寄与する。		
講習計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>①新学習指導要領(主として算数科)の基本的な考え方について(講義60分)</li> <li>②算数科の授業力とその向上を図る着眼点について(講義60分)</li> <li>③「算数的活動」を取り入れた授業のあり方について(講義60分)</li> <li>④授業実践計画の立案(指導案と教材作製)(グループ演習60分)</li> <li>⑤計画をもとにした模擬授業実施と意見交換(全体演習60分)</li> <li>⑥算数科の授業力のまとめと今後の実践について(演習と講義60分)</li> </ol>		
成績評価の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新学習指導要領 算数科の基本的な考えが理解できたか。</li> <li>・自らの授業力を振り返り、今後の授業へ活かそうとしたか。</li> </ul>		
教材・参考文献	小学校学習指導要領 解説「算数編」		
受講生に望むこと	積極的に講義を受け、演習で意見を述べ合うことを通して、自らの実践を振り返り、今後の教育活動に活かすこと。		
備考			



教員免許状更新講習（登録）申込書

ふりがな		
氏名 (生年月日)	(昭和 年 月 日生 歳)	
自宅住所	〒 TEL (e-mail) FAX	
勤務先	勤務先名 〒 TEL (e-mail) FAX	
受講希望 講習名	(講習番号)	

申込書に関する情報は、免許更新講習業務の目的以外には使用いたしません。

【様式 1】

【大学記入欄】

受付日： 年 月 日 受講者番号：

(顔写真3×2.5)  
6ヶ月以内に  
撮影したもの

写真の裏面に必ず  
氏名・生年月日を  
記入ください

平成21年度 大阪成蹊短期大学 免許状更新講習受講申込書

【受講者本人記入欄】

ふりがな 氏名	印		生年月日	昭和	年	月	日
受講対象者の区分  ※該当する区分に○を付け必要事項をご記入ください。	①現職教員	(勤務校)	(職名)				
	②教員採用内定者・教員として任用・雇用されることが見込まれる者	(任用・雇用する又は見込みのある任命権者・学校法人等)					
	③教員勤務経験者	(任用・雇用をしていた任命権・学校法人等)					
	④その他 ( )	(勤務先)	(職名)				
現住所	(〒 - )		電話番号				
			携帯番号				
			メールアドレス				
現有免許状	教諭	免許状	教科	特別支援教育要領			
	教諭	免許状	教科	特別支援教育要領			
	教諭	免許状	教科	特別支援教育要領			
修了確認期限(有効期間)	平成 年 月 日						

※有する免許状が上記以外にある場合、残余の免許状について、同じ様式で裏面に記入ください。

※ご記入いただいた個人情報は、免許状更新講習に関する業務以外には使用いたしません。

【受講講座について記載してください。】

講習番号	講座名	開設日
		年 月 日
		年 月 日
		年 月 日

【証明者記入欄】※受講対象者であることの証明のためにご記入ください。(証明書類の添付でも可)

上記のものは教職員免許法第9条の3第3項及び免許状更新講習規則第9条に規定する受講対象者に該当する。

(証明者名)

平成 年 月 日

印

※証明を行う者については別途参照

## 証明を行う者の方法

受講対象者の区分		証明の方法	
教育職員・ 教育の職	教育職員 (免許法第9条の3Ⅲ①)  校長(園長)、副校長(副園長)、教頭 実習助手、寄宿舎指導員、学校栄養職員、 養護職員(免許状更新講習規則第9条Ⅰ①)	公立学校	校長の証明 ※校長本人の場合は市町村の教育委員会
		国立学校	校長の証明 ※校長本人の場合は法人の長
		私立学校	校長の証明 ※校長本人の場合は法人の長
		共同調理場に勤務 する学校栄養職員	場長の証明 ※場長本人の場合は市町村の教育委員会
	指導主事、社会教育主事その他教育委員会において学校教育又は社会 教育に関する専門的事項の指導等に関する事務に従事している者 (免許状更新講習規則第9条Ⅰ②)		任命権者の証明
	国・地方公共団体の職員等で、上記の者に準ずる者として免許管理者 が定める者(免許状更新講習規則第9条Ⅰ③)		任命権者又は雇用者の証明
	その他文部科学大臣が定める者(免許状更新講習規則第9条Ⅰ④)		その者の任命権者・雇用者の証明(予定)
教員採用内 定者・教員採 用内定者に 準ずる者	教員採用内定者(免許法第9条の3Ⅲ②)		任用又は雇用予定の者の証明
	教員勤務経験者(免許状更新講習規則第9条Ⅱ①)		任用又は雇用していた者の証明
	認定子ども園又は幼稚園と同一の設置者が設置する保育所に勤務する 保育士(免許状更新講習規則第9条Ⅱ②)		当該施設の設置者の証明
	教育職員となることが見込まれる者(臨時任用リスト搭載者等) (免許状更新講習規則第9条Ⅱ③)		任用又は雇用する可能性がある者の証明

【様式 2】

## 教員免許状更新講習に関するアンケート

このアンケートは、より充実した講習内容にするために事前をお願いするものです。  
受講の可否や講習の評価とは一切関係するものではありません。

●受講希望の講習ごとにご記入下さい。

講習名		講習番号	
勤務校種 (いずれかに○)	幼稚園 ・ 小学校 ・ 中学校 ・ 高等学校 ・ 特別支援学校		
年齢	歳	教員経験年数	年
本学の講習受講を希望する主な理由をお選びください。(番号に○)			
1 講習内容に、自分の関心のある教育課題が含まれているから。			
2 講習内容が担当教科に関連するから。			
3 自宅または勤務地に近いから。			
4 その他 ( )			
特に講習に希望する事項、内容があれば、ご自由にお書きください。			

※ 勤務校種： 教員に就く予定の方は勤務予定校種を、過去に教員として勤務されていた方は勤務経験校種を○で囲んでください。

ご協力ありがとうございました。

大阪成蹊短期大学